

滑川町ゼロカーボントウン宣言

私たちのまち滑川町は、比企丘陵の面影残る豊かな自然環境や伝統、文化など人々を魅了する地域資源に恵まれ、古来より続く自然環境を生かした米作りが日本農業遺産に登録認定されたように、水と緑溢れるまちです。

しかしながら、近年の地球温暖化による気候変動により、猛暑や集中豪雨など甚大な被害を及ぼす気象災害が国の内外を問わず毎年発生し、本町においても、大型台風や集中豪雨による浸水被害が発生するなど町民生活に大きな影響を及ぼしています。

私たちは、こうした気候変動の危機的状況を自らの問題として認識し、ひとり一人が強い危機感を持ち、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めていかななくてはなりません。

滑川町ではこのような状況を鑑み、町に残る豊かな自然環境、緑溢れる田園風景を次世代に継承するため、町民・事業者・行政が一体となり、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指すことをここに宣言します。

令和5年3月14日

滑川町長

大塚信一

滑川町議会議長

瀬上邦久